

事務事業名		情報通信施設事務		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	03	情報発信力の強化	係	情報統計係
	施策	01	広報広聴活動	内線電話	217
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	13目	情報通信施設費	～	

目指す姿	対象（誰のために）	CATV加入者（豊田地域）	意図（どのような状態にしたいのか）	情報提供の充実化を目指し、多チャンネルの放送信号を受信して一般のテレビで視聴可能とする。
	現状・課題	設備の老朽化に伴い、将来的には大規模な改修費用が見込まれる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	緊急情報及び行政情報を周知することは、市の責務である。		
事務事業概要	CATV事業の適切な運営を図ることにより、住民に対し必要な情報を提供する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	STB新規契約		10台	
	放送番組審議会の開催		1回	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		8,824,000	9,935,000
補正予算		円				—
合計		円		8,824,000	9,935,000	8,712,000
決算（見込）額 A			円	6,922,482	9,935,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		6,922,482	9,935,000	8,711,000
H28は予算額	一般財源	円		0	0	1,000
職員数	正規職員	人		0.61	0.69	0.56
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		4,032,710	4,561,590	3,702,160
総事業費 A+B			円	10,955,192	14,496,590	12,414,160
市民1人当たりコスト			円	247	329	283

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
STB加入台数	目標	20台	30台	10台
	成果	33台	44台	—
放送番組審議会	目標	1回	1回	1回
	成果	1回	1回	—
成果指標と目標値の設定理由	STB 1台目設置にかかる本体代金無償の期間が終了したことから、設置台数は大幅に減少するものと思われるため。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	多チャンネル放送の魅力を周知し、STBの加入促進を図る。						

